

目標達成計画

事業所名 カール・ツォホーレ そのせ
 作成日: 平成 23 年 6 月 9 日

別添2

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	食事の皿がワザレットである。	残存機能とできるだけ使うということにより茶碗等ともろはしで食えること。	盛りつけと変える	1 か月
2	45	早朝に入浴していい。	勤務時間を変え、早朝の早出勤をやめる。	朝食後入居者の元にお風呂を希望していい元からお風呂していいでいい。	1 か月
3	20	利用者一人ひとりの要望や知人等の来訪の少ない人に対する取り組みが十分とはいえない。	利用者の要望は言葉として、いえない方もおさけるので、家族の元にお申し決定していい。	「この人の為の1日」ということで利用者の要望をかなえていい。	1 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入してください。